

令和6年7月23日

保護者様

藤岡市立鬼石中学校
校長 五十嵐 豊

夏季休業中における部活動等の熱中症予防対策の徹底について

夏季休業中の学校内外の部活動等の熱中症予防対策について、下記の留意事項を原則とし、健康第一に生徒それぞれの状況に応じた対応をいたします。保護者の皆様にはご理解とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

なお、このことについては、藤岡市教育委員会の方針であり、各小中学校において原則同様の対応であることを申し添えます。

記

熱中症予防対策として、校庭、体育館での活動・部活動等については以下のとおりとする。

活動前や活動中に定期的に暑さ指数（WBGT）を測定する。

【暑さ指数（WBGT）が31℃以上の場合】

- ・校庭、体育館での活動・部活動等は中止とする。
- ・涼しい部屋で下校前に身体冷却で深部体温を下げ、下校中の体温上昇を抑えるなどの対応を行う。

【暑さ指数（WBGT）が28℃以上31℃未満の場合】

- ・ランニングやダッシュ等の激しい運動は中止とし、活動する場合においても、時間や場所について十分配慮する。
- ・熱中症警戒アラートが発令された場合は活動を中止することが望ましいが、暑さ指数をよく確認し、活動の実施の有無の判断を十分検討する。

<校庭、体育館での活動・部活動等を行う際の留意点>

【校庭、体育館での活動・部活動等】

- ①校庭、体育館での活動・部活動等を実施する際には、暑さ指数をこまめに確認しながら活動に臨む。
- ②こまめな休憩（20分に1回以上程度）や水分補給を心がけ、児童生徒の体調に応じた運動量（強度と時間）にする。
- ③体力や体調には個人差があることを十分認識し、健康観察に努めるとともに、活動開始前の児童生徒の体調チェックや運動中の体調管理に細心の注意を払う。
- ④体育・部活動を屋外で行う場合は、日陰で活動を行うなど配慮する。
- ⑤活動後に涼めるよう、教室の温度を整えておく。

【登下校】

- ①登校時には、家庭にて健康観察を行い、必要に応じて水分補給ができる状態にし、健康面に留意して登校するよう指導を行う。
- ②下校時には、健康観察や十分な水分補給ができる状態にあるか確認をしてから下校させ、こまめに水分補給をしたり、必要に応じて休憩をしたりしながら下校するよう指導を行う。
- ③『あんしんの家』の場所を再確認し、登下校時に体調が悪くなった場合には、遠慮せず利用してよいことを伝える。